

第20回甲府地区ボランティア交流会
ボランティア博2010 in こうふ

9月4日(土)に開催決定!

ボランティア博は、「ボランティア活動」の普及をめざして、市内で活動するボランティア団体、大学生が協働で毎年開催しています。
子供から高齢者まで楽しめる体験コーナーやゲーム、ステージ発表など楽しい内容です。
ボランティア活動の情報と一緒に仲間作りもお手伝いします。
お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

と き 平成22年9月4日(土)午前10時
と ころ 甲府市総合市民会館山の都アリーナ
主 催 甲府市社会福祉協議会
(甲府市ボランティアセンター)
甲府市ボランティア団体連絡協議会
市内大学交流ネットワーク

市内大学交流ネットワーク

思い出宅配便

市内大学交流ネットワークでは、このほど市内の高齢者、障害者のうち、寝たきり等で外出ができない方のために、思い出にまつわる景色や人、建物などをビデオや写真に収めてお届けするといういわゆる「思い出の宅配」をボランティアで始めています。
市内在住であれば、どなたでもお申し込みができます。お気軽にお問い合わせください。

山梨英和大学・山梨学院大学
山梨県立大学・山梨大学 (五十音順)



お問い合わせ・お申し込み先
甲府市ボランティアセンター
TEL 055-223-1061

甲府市ボランティアだより

やってみよう! ボランティア

ボランティア団体 ・グループ紹介

2010年夏号 No.65

市内大学交流ネットワーク

「子どもボランティアサークル」 山梨県立大学

こんにちは、山梨県立大学の子どもボランティアサークルです。私たちは、その名のとおり子どもの託児や障害を抱えた子どもたちとの交流など、子どもと関わる活動を中心に行なっています。昨年度からは、県内大学のボランティアサークルが集まるネットワークに参加させていただき、皆で話し合って活動内容を決めたりしています。ネットワークでは、同じ大学生との交流もできて、その中でボランティアに対する意識を高めることができます。また、昨年は地域のボランティア団体が集まるイベントにも参加させていただきました。このように子どもボランティアサークルの活動内容は様々ですが、県内の子どもたちからお年寄りの方までと関わりながら皆で楽しく活動をしています。

甲府市ボランティアセンターホームページが簡単に見られます

インターネット接続 ⇒ ヤフー ⇒ 文字入力「甲府市ボランティアセンター」検索 ⇒ ホームページが開きます。

♡「甲府市ボランティアだより」は、ホームページ内にもPDFの形で載っています。

バックナンバーもご覧になれますので、ご感想をお待ちしております。甲府市ボランティアセンターまでTELかFAXでお寄せ下さい♡

★ご協力ありがとうございました(敬称略)

- ◎使用済み切手 …… 高村理恵(湯田) 古屋文江(伊勢) 東地区民生児童委員協議会 輪舞曲(ろんど)の会 鮎沢ゆき子(里吉) 雨宮登寿子(飯田) 塩部長寿会 甲府市環境部 シニアボランティア「こすもす」 被害者支援センターやまなし 甲府市消費者センター 甲府市障害者センター 障害者センターあんず 古屋 廣(住吉) (株)植原葡萄研究所 山田七利(塩部) 保坂輝行(飯田) 曾根瑠璃子(大里町) 中道Y.L.O会館利用者 市川正文 匿名2名
- ◎牛乳パック …… 小松松江(城東) 矢崎 隆(池田) 絵手紙ボランティア「なごみ」 曾根瑠璃子(大里町) 茂手木勝子 秋山今朝恵(伊勢) 市村浪江(伊勢) 匿名1名
- ◎その他(ベルマーク・使用済みテレホンカード・未使用タオル・カレンダー・プルタブ)
シニアボランティア「こすもす」 堀内凱子(青沼) 山田七利(塩部)

こもれび

この色が目にとまると夏がきた事を感じます。
庭はひまわりや色とりどりの花が咲き太陽の日ざしにまぶしそうです。楽しい季節です。
何かチャレンジしてみましょう。

(編集ボランティア 鮎沢ゆきこ)

この情報誌に関する問い合わせ先

甲府市役所南庁舎1号館 3階 甲府市ボランティアセンター



あったかいのがうれしいね!!

あげようわ ボランティアの輪

第5回

ふれあいチャレンジフェスタ

「障害児・者にもっと余暇活動の場を」という声を受けて始まった「ふれあいチャレンジフェスタ」は今年で第5回を数えます。

このイベントは、市内の中学生、高校生そして大学生が中心になり、誰もが楽しめる出し物で参加者を迎えるというものです。

毎年参加者から好評をいただき、中には夏のレクリエーションとして計画している施設もあるほどです。

ステージでは、大学生の軽快な進行により、ライブやダンスなど盛りだくさんのパフォーマンスでお楽しみいただけます。

テーマである「障害の有無にかかわらず楽しめる」をめざし、今年はさらにパワーアップ。

皆さんお誘いあわせのうえ、ご来場ください。どなたでも参加できます。

とき 平成22年7月31日(土) 午前10時~午後4時

ところ 甲府市西公民館

主催 甲府市ボランティアセンター

ボランティアっていいなあ!

色々な体験!

楽しいステージ!

おいしいお菓子!



ステージいっぱいダンス!ダンス!



現代舞踊で盛り上げます。

ボランティア豆知識

使用済み切手などの収集ボランティア活動は、だれでも気軽にできる活動として、子供から高齢者まで、大勢のボランティアが活動しています。

でも、

集めた切手はどこへ行くの?

—そんな疑問をお持ちの方に……

収集家購入

換金

切手業者

仲介の福祉施設

東南アジアの子どもたちに衣類を送る費用になります。

頂いた切手はこのような流れで福祉に活かされています。
[甲府市ボランティアセンターの場合]

ボランティア掲示板

ボランティアの募集

○調理ボランティア・配食ボランティアを募集しています。

食事を作るのが困難な高齢者へ手作りのお弁当を提供する活動です。



○ひとり暮らし高齢者の生活支援ボランティアを募集しています。

男性ばかりのボランティアグループです。一緒に活動しませんか?

○お話し相手のボランティアを募集しています。

一人暮らしの高齢者や施設入所高齢者のお話し相手のボランティアです。



(お問い合わせ 甲府市ボランティアセンター TEL 055-223-1061)

市さんのおじゃまします

「昨年ボランティアさんに来ていただいてから、施設利用者の生活環境がぐんと良くなりました。本当に感謝しています」と喜びの声を聞かせてくれたのは、奥湯村介護老人福祉施設の飯島さん。お手伝いしている傾聴ボランティア「ゆめ」のメンバーの塩澤さん、藤巻さんのお二人にもお話を伺いました。

飯島： 私たちの施設でも、ご多分に洩れず認知症が進んでいる方が多いですね。しかし、介護業務の中で、特別に手のかかる人がいても、職員が付きっきりで面倒を見られない事情もありました。そんな中、話し相手になってくださる方があればと、甲府市ボランティアセンターに相談したところ、快く引き受けてくださいました。

塩澤： 相手の話にうまく耳を傾けられるかとても不安でしたが、二人で伺わせていただきました。「認知症」はことばとしては理解していましたが、うまくコミュニケーションが図れれば良いという期待もありました。

初対面とあって、緊張するその人の表情は暗く、私たちも緊張の連続でした。

2回目にお伺いしたとき、その人は何と私たちを覚えてくれていました。生気のなかった表情ががらりと変わり、穏やかな笑顔さえ見せてくれました。もちろん会話もできました。嬉しかったですね。

飯島： 私たちもこれにはびっくりしました。介護のプロにもできないことを、ボランティアさんがやってくれたんですから。嬉しくて、早速ボランティアセンターへお礼の電話を入れました。

藤巻： 施設では、車いすの人や、手をつないで歩く人など、30分ほどのお散歩を楽しみ、この間に出来るだけお話をします。皆さんが昔のことをよく覚えていて、話を合わせるのに大変です。

飯島： 特別のひとりだけでなく、まわりの人たちにも明るい表情が見られ、そのうちに約40名いる利用者が皆話に耳を傾けて、いっしょに歌をうたって楽しく過ごすようになりました。全く私たち職員には予想外のことで、たいへん嬉しい状況となっています。

塩澤： 私たちも、そうっていただくと嬉しいです。
藤巻： 元を辿れば、傾聴ボランティア講座があって、活動する機会を与えられたわけですね。私たちは利用者の皆さんと接することで、いろいろ学ぶことが多くありました。これからもさらに楽しく、交流していきたいと思います。ありがとうございました。